



冬は落葉して陽が差し込みます。

落葉樹

3Dプリンター
 外壁素材は断熱性の高い、土壌再生素材です。
 3Dプリンターで積層されます。

「循環する家」
 地球規模の気候変動、崩壊しつつある地域コミュニティ。
 それらを少しでも復活させたい思いで計画しました。SDGsは現在では完成年度に向けて最終段階かもしれませんが、本当の意味での「持続可能な価値」とは「人と人とのつながり」つまり、良好な近隣関係ではないでしょうか。この計画が近隣関係を再考する機会となればと思います。

この家は廃棄物の再利用、自然素材の建材を使用し地球への環境負荷を最小限となるように計画しました。また、自家菜園、家畜の飼育は地球にワークショップを発生させ建物の器は危機的な状況にある地球を考えるきっかけになればと考えました。

様々な仕掛けをインテリアと建築計画を介して溜めました。

屋上緑化では根が浅い「ニラ」を栽培します。

地域図書：本は全て地域の方からの寄贈です。

フリーキッチン：湯治場にあるような「共同の炊事場」です。

「先生？」なんて不要！地域みんなが先生です。

すだれ：日本古来の「涼」空間を演出します。

寺子屋的なフリースクール感覚

「生涯教育」高齢者も学習できます。

日本人にはやっぱり「畳空間」

地域のみんで育てる野菜は共同作業の「アイコン」です。

室内だけのリビングではなく「屋外リビング」的な発想です。

地域テラスは公共ベンチと同じ屋面の高さで座りやすい。

